

## 5月より武蔵野銀行の29支店・22か所のATM等(契約数86)に 再生可能エネルギー由来の電力を供給開始

非化石証書を活用し、年間約600トンのCO<sub>2</sub>削減へ

Gas One（ガスワン）グループの基幹である株式会社サイサン（本社：さいたま市大宮区、代表取締役社長 川本 知彦）のグループ会社である株式会社エネワンでんき（本社：東京都千代田区、代表取締役：吉澤 正人、以下「エネワンでんき」）は、株式会社ガスワン埼玉（本社：埼玉県上尾市、代表取締役：柳 英実、以下「ガスワン埼玉」）を代理店として、株式会社武蔵野銀行（本店：さいたま市大宮区、頭取：長堀 和正、以下「武蔵野銀行」）と、このたび武蔵野銀行の29支店・22か所のATM等（契約数86）に対し、再生可能エネルギー由来の電力を供給する契約を締結しました。

Ene One エネワンでんき

武蔵野銀行  
29支店 | 22ヶ所のATM

2026年5月1日

再生可能エネルギー由来の  
電力を供給開始

販売代理店：株式会社ガスワン埼玉

SAITAMA  
51:Spot

年間約600トンのCO<sub>2</sub>削減へ

【エネワン web ページ】 <https://eneonedenki.net/>

この契約に基づき、2026年5月1日から再生可能エネルギー発電設備から得られた電気や環境価値を活用し、武蔵野銀行の対象拠点に再エネ電力を供給します。これにより、対象拠点の二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）排出量が実質ゼロ※1となり、年間約600トン※2のCO<sub>2</sub>削減に貢献します。

※1「地球温暖化対策の推進に関する法律」（温対法）の「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」において、使用する電気の全部または一部を、CO<sub>2</sub>排出計数をゼロとして、CO<sub>2</sub>排出量（調整後）を算定することができます。

※2 2024年度実績調整後排出係数により算定

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社エネワンでんき 担当：大野 琢也 TEL：03-6777-0227 MAIL：ono-t@eneonedenki.co.jp

## 再生可能エネルギー由来の電力供給について

本契約において、供給する電力は再生可能エネルギー由来の非化石証書を活用しています。

これにより、実質的に CO<sub>2</sub> 排出量をゼロにすることが可能です。エネワンでんき並びに Gas One グループは、地域に根差したエネルギー供給事業者として、再生可能エネルギーの普及を推進し、持続可能な未来の実現に貢献してまいります。本契約を通じて、環境負荷の低減を目指す武蔵野銀行の取り組みをサポートし、脱炭素社会の実現に向けたさらなる一歩を共に進めていきます。

## エネワンでんきの環境への取り組み

エネワンでんきは、2045 年のカーボンニュートラル達成に向けて、再生可能エネルギーの普及促進や環境負荷の低減に取り組んでいます。「カーボンニュートラルでんき」をはじめ、余剰電力を有効活用する太陽光買取サービス、食品ロス削減を目指す食べとくエコプランなど、多様なニーズに応えるサービスを展開しています。お客さまとともに CO<sub>2</sub> 削減に取り組み、地域社会のカーボンニュートラル実現に貢献してまいります。

### カーボンニュートラルでんきについて

「実質再エネプラン」とは、お客さまが使う電気に「地球温暖化の主な原因となる CO<sub>2</sub> を排出しない」という環境価値が付加されるエネワンでんきのプランです。

非化石証書という仕組みを利用して、様々な発電所で発電された電気に再生可能エネルギー発電の持つ「CO<sub>2</sub>（二酸化炭素）を排出しない」という環境価値をプラスします。地球温暖化防止に“お手軽に”貢献することができます。



### 実質再エネプランが実現

「CO<sub>2</sub>排出実質ゼロ」により削減できるCO<sub>2</sub>排出量は…



一般的なご家庭なら

CO<sub>2</sub>排出削減量(年間)  
約1.6t



法人様なら

CO<sub>2</sub>排出削減量(年間)  
約44.5t

※ご家庭の使用量を300kWh/月(当社想定)、法人様の使用量を100,000kWh/年(当社想定)、CO<sub>2</sub>排出係数を0.445kg-CO<sub>2</sub>/kWh(R1年度全国平均)。

### 食べとくエコプランについて

日本では、年間 523 万トンものフードロスが発生しており、これは国民一人が毎日お茶碗一杯分のご飯を捨てているのに相当します（出典：環境省、我が国の食品ロスの発生量の推計値（令和3年度））

「食べとくエコプラン」は、この深刻な課題に取り組むため、全国で製造・販売された食品の中から「フードロス削減」に共感いただいたメーカーの商品を取り扱い、地産地消の観点で食品ロスを減らすことを目指しています。



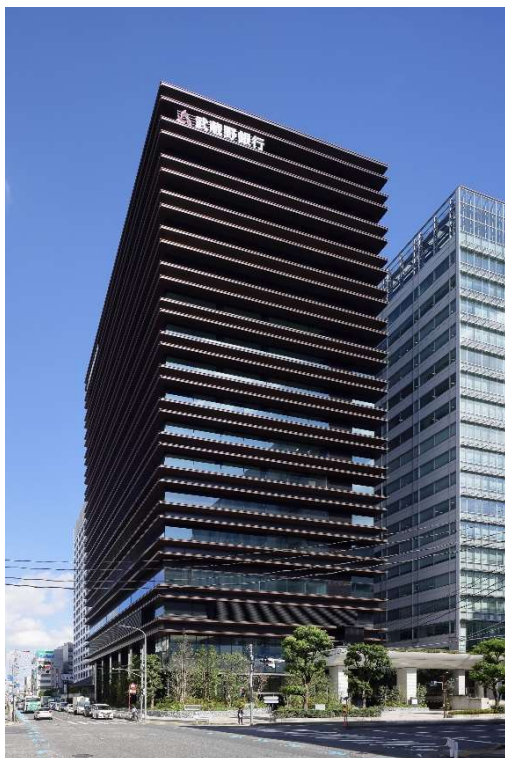
### エネワン SUN SUN プロジェクトについて

太陽光発電設備の設置をサポートするほか、発電した電力の余剰分を買取し、効率的に活用します。再生可能エネルギーの導入拡大と CO<sub>2</sub> 削減に貢献しながら、地域の皆さまとともにカーボンニュートラルの実現を目指します。



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社エネワンでんき 担当：大野 琢也 TEL：03-6777-0227 MAIL：ono-t@eneonedenki.co.jp



# 武蔵野銀行

武蔵野銀行は、埼玉県さいたま市に本店を置く地域密着型の金融機関として、個人・法人のお客さまに向けた多様な金融サービスを提供し、地域経済の発展と地域社会の活性化に貢献しています。また、環境負荷低減、お取引先企業のサステナビリティ経営の支援を実践し、環境・社会課題の解決にも取り組んでいます。

本店ビル（2022年10月）

## 【会社概要】

社名：株式会社 武蔵野銀行

代表者：頭取 長堀 和正

設立：1952年3月6日

所在地：埼玉県さいたま市大宮区桜木町一丁目10番8号

主な事業内容：金融サービス業

ウェブサイト：<https://www.musashinobank.co.jp/>

## 株式会社サイサン

Gas One グループの中核となる株式会社サイサンは、1945年に産業向け高圧ガスの販売を目的として創業いたしました。以来、企業理念として「お客さま第一主義」と「保安・安全の確保」に重点を置き、家庭用・業務用・自動車用LPガス、及び産業用・医療用等の高圧ガス、ならびに各種関連商品をご提供してまいりました。そして、電力・ガス自由化に伴い、電力や都市ガスのサービスも開始し、リフォーム事業なども含め、生活に関わる分野で事業を拡大してきました。

Gas One グループは、2045年の創業100周年に向けて、「The Gas One Vision2045」を掲げ、「我が国を含め、アジア・太平洋地域において“総合エネルギー・生活関連事業”でリーディング企業になる」ことを目標とし、「お客さまにとって最も身近なホーム・エネルギーパートナー」として、邁進しております。

### 【会社概要】

社名：株式会社サイサン

代表者：代表取締役社長 川本 知彦

創業：1945年10月21日

所在地：埼玉県さいたま市大宮区桜木町一丁目11番地5

ウェブサイト：<https://www.saisan.net/>

## エネワンでんき

エネワンでんきは2014年4月、Gas One グループの電力事業として株式会社サイサンにて誕生しました。サイサンが1945年の創立以来貫いている「お客さまにとって最も身近なホーム・エネルギーパートナー」の理念のもと、暮らしに欠かせないエネルギーである「電力」を安全安心に、そして安価にお届けいたします。

### 【会社概要】

社名：株式会社エネワンでんき

代表者：代表取締役社長 吉澤 正人

設立：2022年6月1日

所在地：東京都千代田区丸の内1-6-1 丸の内センタービル2F

主な事業内容：小売電力事業

ウェブサイト：<https://eneonedenki.net/>



## 株式会社ガスワン埼玉

株式会社ガスワン埼玉は 2024 年 6 月、Gas One グループの組織再編に伴い株式会社サイサンから分社化しました。「お客さまにとって最も身近なホーム・エネルギーパートナー」であることを使命として、経営の効率化とより一層のサービス向上を図っております。主力は LP ガス販売ですが、エネワンでんきの代理店として、このたび武蔵野銀行の 29 支店・22 か所の ATM 等（契約数 86）に対し、再生可能エネルギー由来の電力供給を受注しました。

### 【会社概要】

社名：株式会社ガスワン埼玉

代表者：代表取締役社長 柳 英実

設立：2024 年 6 月 3 日

所在地：埼玉県上尾市平方領々家 639

主な事業内容：LP ガス販売・エネワンでんき代理店

ウェブサイト：<https://www.saisan.net/company/office/gasone-saitama.html>